



2023年度

日本医科大学 一般前期 入試問題

2023年2月2日実施

YMSの

「数学 冬期特別講座」と「模試」から 入試問題がズバリ的中!!

実際の入試問題

[III] $n = 1, 2, 3, \dots$ に対して、 $\left(\frac{3}{2}x^2 + \frac{3}{2}x + 1\right)^{n+2}$ の展開式の x^3 の係数を A_n とするとき、以下の問1～問3の空欄に適する1以上の整数を求めよ。問4については導出過程も記せ。

問1 $A_n = \frac{\text{ア}}{\text{イ}} (n + \text{ウ}) (n + \text{エ}) (n + \text{オ})$ (ただし、 $\text{ウ} < \text{エ} < \text{オ}$) である。

問2 $\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{1}{n^4} \sum_{k=1}^n A_k = \frac{\text{カ}}{\text{キ}}$ である。

問3 $\lim_{n \rightarrow \infty} \sum_{k=1}^n \frac{1}{A_k} = \frac{\text{ク}}{\text{ケ}}$ である。

**模試でも
極限を求める問題!**

問4 問1で求めた A_n に関して $a_n = n + \text{ウ}$, $b_n = n + \text{エ}$, $c_n = n + \text{オ}$ のとき、極限

$$\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{1}{n^2} \left\{ \frac{(a_n + b_n + c_n)!}{n!} \right\}^{\frac{1}{n}}$$

を求めよ。ただし、必要ならば $\lim_{t \rightarrow \infty} \frac{\log t}{t} = 0$ を証明なしに用いてよい。



「Σ計算と 無限級数」 が的中!!

YMS 2023年度 模擬試験

p, q, r を実数とし、数列 $\{a_n\}$ を次のように定める。

$$a_n = \frac{pn^2 + qn + r}{n(n+1)(n+2)(n+3)} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

以下の設問(1)～(4)の $\text{シ} \sim \text{ノ}$ にあてはまる適切な数を解答用紙の所定の欄に記入せよ。

(1) $a_1 = \frac{1}{6}$, $a_2 = \frac{1}{12}$, $a_3 = \frac{1}{20}$ のとき、 $p = \text{シ}$, $q = \text{ス}$, $r = \text{セ}$ である。このとき、 $\sum_{k=1}^{10} a_k = \text{ソ}$ である。

(2) $p = 1$, $q = 2$, $r = 0$ のとき、 $\sum_{k=1}^n a_k = \frac{n(5n + \text{タ})}{\text{チ}(n+2)(n+3)}$ である。また、 $p = 0$, $q = 0$, $r = 1$ のとき、 $\sum_{k=1}^n a_k = \frac{n(n^2 + \text{ツ}n + \text{テ})}{\text{ト}(n+1)(n+2)(n+3)}$ である。

(3) $p = 0$, $q = 6$, $r = 6$ のとき、 $a_n = \frac{\text{ナ}}{n} - \frac{\text{ニ}}{n+2} + \frac{\text{ヌ}}{n+3}$ である。また、無限級数 $\sum_{k=1}^{\infty} a_k = \text{ネ}$ である。

(4) 数列 $\{b_n\}$ を $b_n = \frac{2n+5}{3^n}$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) で定める。 p, q, r が(1)で定めた値であるとき、無限級数 $\sum_{k=1}^{\infty} a_k b_k = \text{ノ}$ である。

YMS 2023年度 冬期特別講座

B-36 $\sum_{k=1}^n k^3 = \left\{ \frac{n(n+1)}{2} \right\}^2$ の証明

$\sum_{k=1}^n k^3 = \left\{ \frac{n(n+1)}{2} \right\}^2$ を次の2通りの方法で示せ。

(1) 恒等式 $(k+1)^4 - k^4 = 4k^3 + 6k^2 + 4k + 1$ を利用する。

(2) 恒等式 $k^3 = k(k+1)(k+2) + ak(k+1) + bk + c$ を利用する ($a = -3, b = 1, c = 0$)。